



上 建 第 7 0 9 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局

局長 金 井 道 夫 殿

奈良県上北山村

村長 福 西 力



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年 9月19日付国道企第37号にて依頼のありました標記
の件につき、別紙のとおり報告いたします。

道路は、地域の活性化を図る上で、欠くことの出来ない最も基礎的なインフラであり、特に国道169号においては、総合病院を持たない吉野山間地域にとり、正に”命の道”であると共に国道169号は沿線住民にとり、生活の動脈として、産業・経済の発展や、医療・福祉など必要不可欠な道路であります。

その様な中、昨年1月30日に、本村地内の国道169号における法面崩落事故により、3名の尊い人命が失われるという重大な事態が発生した事は誠に残念でなりません。

この崩落事故により、”命の道”国道169号が80日間もの長きに渡り、全面通行止となったことは、吉野山間地域はもちろんの事、三重県東紀州地域にとりまして、日常生活や地域経済に深刻な影響を与える事態となりました。

自動車が唯一の交通手段である、吉野山間地域にとりまして、災害に強く安全で安心して通行出来る道路網の整備は最重要課題であります。奈良県の道路整備は、全国最低レベル(43位)にあります。

地域の再生は、道路整備であり、地域間の格差是正のためにも道路整備が重要であると考えており、道路財源なくして、地方の道路整備は不可能であります。

一部マスコミ等で、道路整備はもう充分だといった声を聞くたびに、憤りさえ感じます。

人は都市部のみで生活しているのではなく、林業や農業で生活している地方により支えられていることを十分認識していただくと共に、もっと地方に暖かい目を向けて頂きたい。

地方、特に本村は、決して2車線の道路を4車線にと言っているのではなく、

①旧規格でつくられた道路を、現在の規格に合った道路に。

②昨年1月の様な法面崩落事故等を二度と起こさない、安全で安心して通行出来る道路整備を。

お願いしているのであり、決して贅沢・無駄とは、考えておりません。

山間地域に住む我々にも、一定の道路整備を受ける権利があり、B/Cのみで道路整備を判断するのではなく、地域の実情を十分勘案し効率的な道路整備をお願いしたい。

○現状

平成19年1月30日の国道169号法面崩落事故により80日間もの長きに渡り、全面通行止となったことは、地域経済に深刻な影響を与えたばかりでなく、1年半が過ぎた今日でも、観光客が元の状態に戻っておらず国道169号は危険であるとの風評被害が未だに残っている状況であります。

又、上北山村管内の道路は大半が昭和39年完成の池原ダム構築に伴い付け替えられた、旧規格の道路であり、その後の車両の大型化や通行車両の増加により、山間部の運転に不慣れな観光客の方々には走行しづらい状況にあります。

特に、本村と川上村の間にあります、新伯母峰トンネルにおいては、昭和41年完成ということもあり、旧規格トンネル構造であり建築限界が3.8mと大型車両同士の対向は勿論のこと、大型車両と一般小型車との対向にも苦慮している状況であります。

○課題

平成19年1月の法面崩落事故現場につきましては、国交省をはじめとする関係機関のご努力により恒久的な安全対策として、直轄権限代行事業としてトンネル工法により事業採択され、現在関連工事が進められております。

しかしながら、平成19年の崩落事故以降も国道169号におきましては、時々、小さな法面崩壊が発生しその度に一時通行止となり、“国道169号は危険・北山の道路は危険”のイメージを払拭出来ない状況にあります。

国道169号・上北山村管内の道路の安全性を広める為にも、直轄権限代行事業の早期完成と、災害に強く安全で安心して通行出来る道路網の整備を計画的に、着実実施して頂きたい。

又、旧規格の新伯母峰トンネルにつきましては、大きな事故やトラブル等が発生しない様、早期の改良安全対策を望みます。

自動車が唯一の交通手段である、本村にとりまして、道路網整備は最重要課題であります。

本村は、日本百名山の一つ”大台ヶ原”や”世界遺産・大峰奥駈道”といったすばらしい自然の宝庫であります。

都内の方々にこのすばらしい、大自然を体感して頂こうと5年前より、”心の道ウォーク”と名付けたミニ登山や滝巡り等を開催し多くの方々に好評を得ているところであります。

自然が失われつつある中、本村はこの貴重な自然を守りながら”心の道ウォーク”等を通じ、そして近隣町村と連携を取りながら都市との交流と共に自然の大切さを広めながら、観光客誘致に努めているところであり、併せて、山岳ガイドの育成や村内宿泊施設の活性化等々、雇用の場の確保に繋げるべく、事業展開を行っているところであります。

いずれに致しましても、道路網整備なくしては、各種事業の展開は難しく、今後一層の道路整備の推進を望みます。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

奈良県

上北山村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	災害に強く、安全・安心な道路整備の推進	地域間交流、観光交流等の促進 雇用の場の確保と地域経済の活性化 医療・福祉の充実 通勤圏の拡大	